

広報みはま



Sep.2019

9

No.584

主な記事

■ 地域“あいあい”ほっとミーティング開催 P 2 ~ 5



↑海岸沿いを通る県道佐田竹波敦賀線

問 来年開通予定の原子力災害制圧道路が完成することで、海岸沿いの県道は町に移管されることになると思います。海岸沿いの道路は「敦賀半島西海岸ゾーン」の観光という観点からも重要です。

答 町道移管にあたり、町がどこまで補修を考えているか教えてください。

答 県により補修が行われた後に、町へ移管されることとなります。町道への移管にあたっては、補修箇所や工事等について、地元の要望もお聞きしながら県と調整を行っていきます。

原子力災害制圧道路開通後の町道について

問 町外に出た子どもに帰って来いと言いたいです。IT関係の就職先がないため難しいです。産業の活性化として一次産業を伸ばすだけでは、働く場所の確保は難しいのではないのでしょうか。

産業の活性化について

答 町外に出た子どもに帰って来いと言いたいです。IT関係の就職先がないため難しいです。産業の活性化として一次産業を伸ばすだけでは、働く場所の確保は難しいのではないのでしょうか。

問 今後、ごみ処理について敦賀市との広域化を予定していると聞きましたが、時期や分別方法を教えてください。

答 計画では、令和4年度をめどに敦賀市のごみ処理施設へ搬入することとなります。新たな処理施設は令和8年度に新設予定で、4年間既存の処理施設へ搬入することとなるため、敦賀市の分別ルールに合わせてごみ出しをお願いすることとなります。

問 今後、ごみ処理について敦賀市との広域化を予定していると聞きましたが、時期や分別方法を教えてください。

答 計画では、令和4年度をめどに敦賀市のごみ処理施設へ搬入することとなります。新たな処理施設は令和8年度に新設予定で、4年間既存の処理施設へ搬入することとなるため、敦賀市の分別ルールに合わせてごみ出しをお願いすることとなります。

問 今後、ごみ処理について敦賀市との広域化を予定していると聞きましたが、時期や分別方法を教えてください。

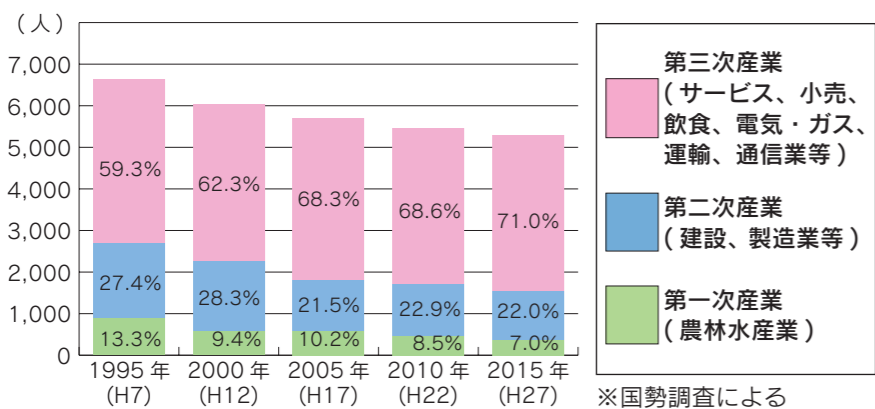
答 計画では、令和4年度をめどに敦賀市のごみ処理施設へ搬入することとなります。新たな処理施設は令和8年度に新設予定で、4年間既存の処理施設へ搬入することとなるため、敦賀市の分別ルールに合わせてごみ出しをお願いすることとなります。

ごみ処理施設について



みんなで顔を合わせて「まちづくり」を地域「あいあい」ほっとミーティング開催

美浜町の産業別就業者の推移



答 若者が帰ってきたいと感じる、魅力的な働き口が必要だと思っております。

現在美浜で頑張っている観光業や製造業等への支援に加えて、産業界への企業誘致や美浜で起業する人を応援する取り組みを考えています。また、産業版「ほっとミーティング」を開催し、若者も含めてさまざまな意見をお聞きしたいと考えています。

7月4日から7月16日にかけて町内4会場で、町民対話「地域「あいあい」ほっとミーティング」を開催し、町民289人のご参加をいただきました。

町民対話は、町長と町民の皆さんがまちづくりについて意見交換を行うことで、町政について理解と関心を持っていただくとともに、各会場で伺った意見をまちづくりに生かすことを目的に、平成11年度から毎年開催しています。

今回は、戸嶋町政となつて初の町民対話として、名称を「地域「あいあい」ほっとミーティング」に改めて開催しました。

この名称には、「町民と「会い」、町民同士が顔を「合わせ」、地域に「愛情」をもってほしい、また、ホットな最新情報を伝えるとともに、町民の皆さんと温かい雰囲気、まちづくりについて熱く語り合う場にした」という思いが込められています。

対話では、人口の推移から見た町の現状や6月補正予算で成立した事業について説明した後、参加者からの質問や意見に対して、町長や担当課長等が説明や回答を行いました。

今月号では、対話の中でいただいた質問や意見の一部を紹介します。



↑日本語、中国語(繁体字)、英語で書かれたタブロイド紙

問 インバウンド対策について、町は主に台湾を中心に取り組んでいますが、他の国へ向けた取り組みはないのですか。

答 インバウンドの消費を促すためにも免税店について推進してほしいです。

問 インバウンド対策の第1歩として、交流のある台湾を足がかりとして始めた経緯があります。

答 昨年の町への訪日旅行者数は、1万人を超え、その多くが台湾からの訪日客です。台湾以外についても、世界共通語である英語の重要性を認識して情報発信していきたいと考えています。

また、インバウンド観光客による消費拡大については、受け入れ対策として、町内事業者へのキャッシュレス端末の導入支援を行つても、引き続き、情報提供をしていきたいと思っております。

インバウンド対策について

日時	会場	集落	人数
7月4日(木)	あおなみ保育園	坂尻・山上・太田・佐田・北田・けやき台	57人
7月11日(木)	菅浜農業構造改善センター	丹生、竹波、菅浜	52人
7月12日(金)	生涯学習センターなびあす	河原市・南市・和田・木野・佐柿・麻生・中寺・宮代・小三ヶ・新庄・野口・佐野・上野・興道寺・雲谷・小倉・栄	102人
7月16日(火)	県立艇庫	早瀬・笹田・日向・気山・大藪・金山・久保・郷市・松原・久々子・矢筈	78人



↑町が配布している津波ハザードマップ

問 原子力災害や洪水等については、十分な対策をされていると思いますが、津波に関する対策が不十分ではないでしょうか。

答 町では「津波ハザードマップ」を作成して各戸に配布をしています。実際に起きた際の対応や避難場所等について、集落の中で話し合っていたり、行政としてどのように対応していくのか考えていきたいと思っています。

津波対策について

空家問題について



↑空き家マッチングツアーの様子

問 「空き家バンク」制度を活用して、空家問題を解決する人は限られていると思います。制度が活用されずに空家が荒れ果ててしまい、危険な状態になった場合、町としてどのような対応を考えているかお聞きします。

答 町では、平成29年4月に「空家等の適正な管理に関する条例」を制定し、老朽化した危険な空家を「特定空家」として認定して所有者への適正な管理指導と解体促進に取り組んでいます。

また、解体だけではなく利活用促進のため、空家問題に取り組むNPO法人とも連携しながら「空き家バンク」への登録促進や「空き家マッチングツアー」等の開催を行っています。

海岸線等のごみ問題について



↑海岸に打ち上げられた大量のごみ

問 町内の海岸線のごみがひどい状況です。大雨が降ると、耳川から町の指定ごみ袋に入ったごみが流れてくることもあります。河川や海のごみを除去するだけでなく、町民に対して意識付けをすることも必要ではないでしょうか。

答 令和5年春の北陸新幹線福井・敦賀間開業を見据えて、町の名前のおり「美しい浜をしっかりと売りに出していきたいと考えています。海岸のごみ対策は、町や集落、ボランティア等が活動しても改修しきれない状況であるため、県に対しても町の重要要望の一つとして、支援・対策の強化を訴えていきます。



↑興道寺に整備された大規模園芸ハウス

問 10年後の農業では、後継者がいなくなり耕作放棄地が増えていくことが想定されます。町として、どのような対策を講じる予定ですか。

答 耕作条件の悪い農地での耕作実態をつかみながら、平成27年に策定した「農業基本計画」に沿って計画的に施策を進めています。興道寺の大規模園芸施設や園芸用パイプハウスの整備等、水稲だけでなく園芸への支援も展開しています。

担い手の問題や水稲一辺倒だった農業構造からの脱却、小規模な農地・農業の維持等、さまざまな課題を解決するため、これまで進め

農業問題について

人口減少問題について

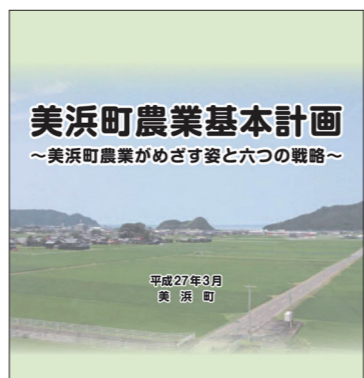


↑町内外から海岸清掃ボランティアに参加する皆さん

また、海岸をきれいにしようという意識が町全体に浸透するよう、啓発していきたいと思っています。

問 人口減少問題は、原因を分析しながら対策を講じなければならぬと考えています。県内では、鯖江市に若い女性が定着し、人口も増えているそうです。町の人口減少対策について、考えをお聞かせください。

答 雇用や住居の確保のために整備した産業団地や美浜東「美し野」ニュータウンには、順調に進出・入居が進んでいます。人口減少は加速しているというのが実態です。



↑美浜町農業基本計画 (平成27年策定)

てきた施策を検証しながら美浜町に合ったステップアップができるよう、次期農業基本計画策定の準備を行っています。

敦賀市との連携について

問 美浜町は、嶺南地方の中心都市である敦賀市とともに発展していくべきだと思います。敦賀市にのみ込まれるのではなく、町の特性を生かしてまちづくりを進めるのがよいと思います。

答 人口が減少し、効率的な行政運営が求められる中で、すべてを町単独で行うのではなく、共同で連携できるものは連携していく姿勢で行政運営をしていきたいと考えています。

敦賀市とは、ごみの焼却施設や最終処分場、道路の整備等、さまざまな分野で今後も連携し、効率的な行政運営に努めていきたいと思っています。

皆さまのご意見・ご要望をお聞かせください!!

町では、町政に対する町民の皆さまからの意見や要望を「美し・ふるさとご意見箱」や「美し・ふるさとご意見メール」等で随時受け付けていますので、ぜひご活用ください。

【美し・ふるさとご意見箱設置場所】

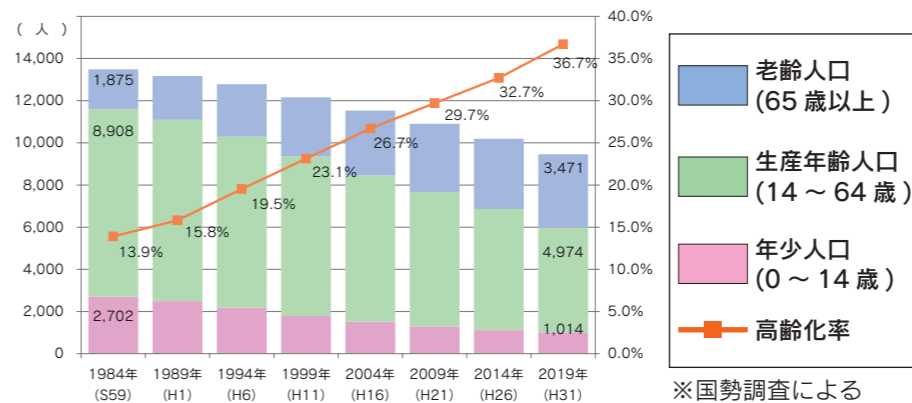
- ・町役場1階町民プラザ
 - ・生涯学習センターなびあす
 - ・総合体育館
 - ・保健福祉センターはあとびあ(※)
 - ・東部診療所
 - ・丹生診療所
- (※)令和2年3月末までは施設改修工事のため利用不可

【美し・ふるさとご意見メール】

町ホームページ お問い合わせフォームからご利用ください。



美浜町の年齢区別人口と高齢化率の推移



どのような理由で、どこへ転出していくのか、ということも含めて細かく分析し、どう対応すべきなのかという議論もしていきたいと思っています。

加えて、晩婚化や第1子の出産年齢上昇による少子化、働き方改革、雇用(収入、所得等)、国レベルの議論も総合的に踏まえ、町としてできることをしっかりと検討していきたいと考えています。



美浜と台湾の絆をさらに深めて 映画「サクラサク」を台湾で上映しました

■お問い合わせ先
町観光戦略課(担当・武田定幸)
☎32-6705

8月9日から台湾で上映が始まる、美浜町を舞台にした映画「サクラサク」の先行上映会が、8月6日に台北市、7日に高雄市の映画館で行われました。

同映画は、認知症の祖父と家族の絆を描いた作品で、多くの町民らの協力のもと撮影が行われ、2014年に公開されました。また、2017年には、第1回アジア国際映画祭で最優秀監督賞(田中光敏監督)、最優秀女優賞(南果歩さん)、最優秀映画音楽賞(主題歌「残春」を歌ったさだまさしさんの3賞を受賞しました。

台湾での上映は、町と30年以上姉妹都市関係にあり、インバウンドの取り組みでも交流を続けてきた新北市石門区の協力で実現し、台北市映画協会と手を結んで準備を進めてきました。映画は「桜花開了」というタイトルで、8月9日から23日までの15日間、台湾各地の13映画館で字幕版が上映されました。

6日の先行上映会には、台湾の映画関係者ら約250人、7日には約400人が集



↑映画と町の魅力をPRする戸嶋町長(左)

8月9日の先行上映会には、台湾の映画関係者ら約250人、7日には約400人が集

↑映画と町の魅力をPRする戸嶋町長(左)

↑活動計画書を報告する菅浜区の代表者



再生可能エネルギーを地域活性化に活用 モデル事業計画の報告会が行われました

■お問い合わせ先
町エネルギー政策課(担当・山野)
☎32-6716

8月1日に、昨年度の事業として取り組んだ菅浜・上野地区の再生可能エネルギー×地域活性化プロジェクトに係るモデル事業計画の報告会が行われました。

町では、平成29年3月に「美浜町エネルギービジョン」を策定し、エネルギーの面から見た「目指すべき町の姿」の実現に向け、さまざまなプロジェクトに取り組んでいます。

再生可能エネルギー×地域活性化プロジェクトは、集落等が抱えるさまざまな地域課題(地域の活性化等)に対して、再生可能エネルギーの切り口から課題を解決するための先導的な取り組み(モデル事業)を実践し、その手法等を他集落へも波及・拡大させていくことを目的としたものです。平成30年度は、上野区と菅浜区をモデル地域として選定し、コンサルタントの支援のもと、事業の検討を行いました。

上野区は、地区の山林資源のバイオマス資源を活用した薪ストーブを「みんなの茶の間八三六」に導入することによる区民の再エネルギー理解促進や光熱費の削減と地区の山づくり



↑活動計画書を報告する菅浜区の代表者

を通じた地域交流の促進を図る計画となっています。

また、菅浜区は、バイオマス熱を活用した農業ハウスでのハーブ栽培や、拠点となる生協への太陽光発電・蓄電池設置による地域住民・観光客向けの電動車両の活用等、地域の活性化と観光振興を図る計画となっています。

報告会当日は、両集落の代表者が、町長をはじめとした町の幹部職員に計画書を報告しました。戸嶋町長は「集落にある資源をうまく活用する内容になっており、町としても技術的な部分を含め、支援していきたい」と話していました。



今後も変わらない友好関係を 姉妹都市台湾・石門区を訪問しました

■お問い合わせ先
町まちづくり推進課(担当・本間)
☎32-6701



台湾で行われる映画「サクラサク」のプレミアム上映会に先立ち、8月6日に戸嶋町長と崎元町議会議長が台湾新北市の石門区役所を訪問し、林俊宏区長や石門区の各里長、職員等から温かい歓迎を受けました。

美浜町と石門区は、昨年で姉妹都市提携30周年を迎え、行政のみでなく議会や中学校、ライオンズクラブ等、さまざまな分野で交流しており、友好な関係を築いています。

歓迎会では、はじめに林区長が「映画「サクラサク」は、台湾社会がこれから直面するであろう認知症の問題を扱っ

台湾で行われる映画「サクラサク」のプレミアム上映会に先立ち、8月6日に戸嶋町長と崎元町議会議長が台湾新北市の石門区役所を訪問し、林俊宏区長や石門区の各里長、職員等から温かい歓迎を受けました。

美浜町と石門区は、昨年で姉妹都市提携30周年を迎え、行政のみでなく議会や中学校、ライオンズクラブ等、さまざまな分野で交流しており、友好な関係を築いています。

歓迎会では、はじめに林区長が「映画「サクラサク」は、台湾社会がこれから直面するであろう認知症の問題を扱っ



町の目指すべき方向性を示す 第五次美浜町総合振興計画 後期基本計画 第1回審議会を開催しました

■お問い合わせ先
町まちづくり推進課(担当・浅妻/伊藤)
☎32-6701

7月25日に「第五次美浜町総合振興計画 後期基本計画 第1回審議会」を町役場で開催しました。

美浜町総合振興計画は、本町におけるまちづくりの指針となる最上位計画であり、町が目指すべき方向性を示すとともに、さまざまな課題を計画性と戦略性をもって進めるためのものです。

本町では「第五次美浜町総合振興計画」を、平成28年度から令和7年度までの10カ年計画として策定しています。

令和2年度末で前期基本計画が終了することから、本町を取り巻く情勢の変化や多様な町民ニーズ等に対応するため、令和3年度を初年度とする「第五次美浜町総合振興計画 後期基本計画」を令和元年度から令和2年度にかけて策定します。審議会は、学識経験者や町議会議員、各種団体の代表等20名で構成され、町長からの諮問に応じて調査、審議、答申を行います。

会議では、委員への委嘱状が交付され、戸嶋町長が「前期基本計画で設定した目標や



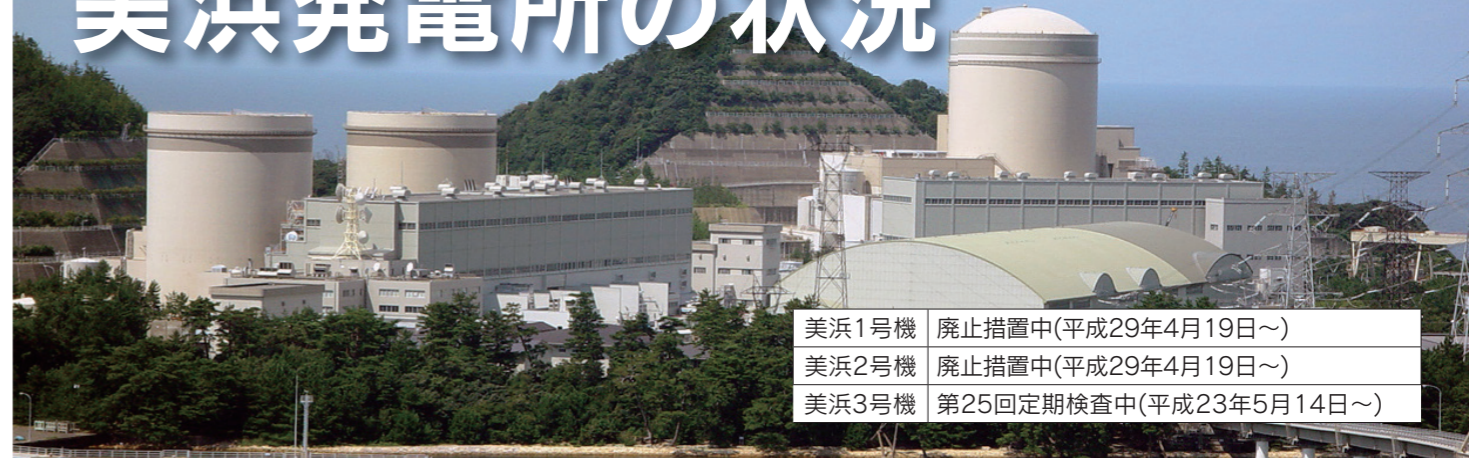
↑委嘱状の交付を受ける山口区長会長

指標、取り組み等を検証し、町の現状を踏まえながら後期基本計画の検討を進めていただきたい」と話しました。

また、委員の互選により審議会会長に選出された山口治和区長会長は「この審議会は、町民の声を反映するため、一生懸命取り組んでいきたい」と話されました。

町長から諮問を受けた審議会は、今後会議を重ねて後期基本計画の検討を進め、令和2年12月ごろに町へ答申を行う予定です。

美浜発電所の状況



美浜1号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜2号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜3号機	第25回定期検査中(平成23年5月14日～)

ごみの減量化に向けて

今月号では、先月号でお知らせした燃えるごみの内容物の中で、増加傾向にある生ごみに焦点を当てて紹介します。

「食品ロス」は世界的な問題

一口に生ごみといっても、その内容物は調理工程で出た魚や肉の骨、野菜くず等の不可食部だけでなく、まだ食べられるものにも関わらず捨てられる「食品ロス」も含まれます。日本での食品ロス量は、年間643万トンにも上り、世界の食料廃棄量の約5%を占め、社会的問題としても取り上げられています。

食品ロス対策の法律が公布

令和元年5月31日に「食品ロスの削減の推進に関する法律」が公布されました。

この法律は、食品ロスの削減に関して、国や地方公共団体等の責務の明確化や基本方針の策定、食品ロスの削減に関する基本的施策等を定めることにより、食品ロス削減の総合的な推進を目的としたものです。法整備により、既に注目されつつ

原子力政策の着実な推進等について内閣総理大臣、経済産業大臣に要請

7月31日に、原子力発電所が立地する県内4市町の首長及び議長で構成する福井県原子力発電所所在市町協議会が、安倍内閣総理大臣、世耕経済産業大臣と面談し、原子力政策に関する要請活動を行いました。

面談では、安倍首相、世耕大臣に対し、エネルギー基本計画において原子力発電を重要なベースロード電源としながらも、新増設・リプレースといった将来を見据えた明確な方向性が示されていないことや、再稼働や40年超運転、バックエンド対策、廃止措置等、原子力立地市町が抱える様々な課題等について意見が述べられ、国のエ



↑安倍首相に対し要請活動を行う協議会会員

エネルギー基本計画の見直しにおいて中長期的な原子力の方向性を明確にするよう求めました。



↑安倍首相と面談した協議会会員

協議会からの要請に対し、安倍首相からは「政府としても原子力発電は、ベースロード電源として重要性を認識している。立地市町には国内のエネルギー供給を支えていただいております。感謝申し上げます。立地市町の原子力政策への思いは承った」との回答がありました。

また、世耕大臣からは次の内容の回答がありました。
・日本のエネルギーの根幹を支えていただいている立地市町に心から感謝申し上げます。日本は資源が乏しく、原子力は安全最優先での3E(※)という観点から絶対に欠かすことができないと考える。

・運転開始から40年を超えた発電所についても、再稼働をしっかりと進めていかなければならない。廃炉問題についても、経済産業省がしっかりと前に立って進めていきたい。
・科学技術、経済、二酸化炭素との関係から原子力の必要性を考え、エネルギー政策を議論していくことが重要だと考える。原子力発電所の新しい技術について、取り入れるべきものは取り入れることが重要であると考え。

※ Energy Security(エネルギーの安定供給)・Economic Efficiency(経済効率性の向上)・Environment(環境への適合)



↑世耕大臣に対し要請活動を行う協議会会員

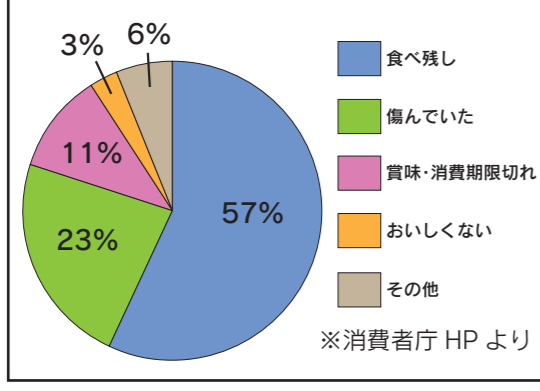
町では、今後も当協議会との連携を図りながら、原子力発電に係る課題等に取り組んでいきます。

ある食品ロス対策がより一層強化されることを期待されます。

発生原因と削減対策

消費者庁が実施した調査では、左図のような結果が出ました。廃棄した理由の5割以上を「食べ残し」が占めており、消費者の意識次第で食品ロスの減量化が見込まれます。食品ロスの削減に向けて、一人一人が食べ物を「買わずに」「作りすぎない」「食べきる」という3点を意識して生活しましょう。

まだ食べられる食品を捨てた理由



問 町住民環境課(担当:藤村) ☎32-6703

特別記念連載 第2弾 50th ANNIVERSARY MIKATA HIGH SCHOOL おかげさまで 美方高校創立50周年!!

昭和44年(1969年)4月、宇波西の杜に臨む、美浜町と旧三方町の境界にまたがる泉ノ原の丘に、清新の気風に満ちた273人の第1回生が入学して50年。美方高校は数々の歴史を刻んできました。

～美方高校の歴史～

▼開校式挙行

昭和44年4月8日、福井県教育委員会委員や福井県教育長等、多数の来賓を迎えて開校式を挙行了。開校時は、普通科4クラス、家政科1クラス、被服科1クラスの編成で、昭和45年からは、さらに食物科1クラスが加わりました。



↑開校式の様子

また、昭和47年3月8日に第1回卒業式を挙行し、同時に美方高校同窓会が発足されました。現在では、卒業生総数が1万1千人を超えています。

▼部活動での活躍

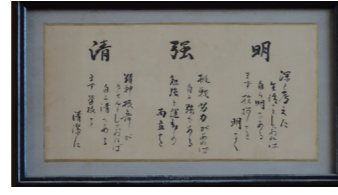
美方高校後援会や地元の方々、同窓会等、多くの方々の絶大な御支援により、各部活動が県内・全国・世界で活躍しています。



↑昭和47年に撮影された美方高校ポर्ट部

▼創設の理念と人材育成

「明・強・清」(明るく・強く・清らかに)を校訓とし「文武両道」をモットーに掲げ、学問への精励や人格の育成、心身の錬磨を怠らない有為の人材を育てています。こうした理念のもと、国公立大学や難関私立大学へ数多くの卒業生が進学しています。また、地元企業はもちろんのこと、全国の企業や自治体にも数多くの人材を輩出しています。



↑今も掲げられる校訓「明・強・清」



↑記念ポスターその2(全3種)

※お問い合わせ先 美方高校50周年記念事業 総務委員会 ☎45-0793

美浜町役場

〒919-1192 美浜町郷市 25-25
☎ 0770-32-1111(代表)
FAX 0770-32-1115(代表)
HP <http://www.town.mihama.fukui.jp/>



「全国家計構造調査」にご協力ください

10月から11月までの2カ月間、全国家計構造調査を実施します。この調査は、皆様の日々の収入や支出等を回答いただき、国民生活の実態を明らかにするものです。調査結果は、年金や保険料、介護保険料の算定基準等の検討、税制改正に伴う政策効果の予測、所得格差や資産格差の現状把握等、重要な政策に利用されます。一人一人の回答が、日本のより良い未来を作ります。調査へのご協力をお願いします。

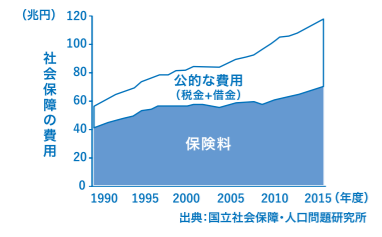
問 町まちづくり推進課 (担当・志賀) ☎ 32-6701

2019年10月1日、消費税・地方消費税の税率は10%へ。
※10%のうち2.2%は地方消費税です。



なぜ、税率が上がるんですか？

日本では高齢が進み、社会保障の費用は増え続けています。みんなが安心できる社会にするためには、安定した財源を確保し、社会保障制度を次世代に引き継ぐとともに、全世代型へ転換していく必要があります。そのためには10%への税率の上げが必要です。



知っていますか、地方消費税
一般に「消費税」と言うのは、消費税(国税)と地方消費税(地方税)を合計したものです。地方消費税収は、地方自治体の貴重な財源として、住民の皆様の身近な行政に生かされています。

引上げ分は何に使われるのですか？

引上げ分は、消費税・地方消費税ともに、全世代を対象とする社会保障の充実と安定のために使われます。例えば①待機児童の解消、②3歳から5歳までの幼児教育・保育の無償化、③真に支援が必要な学生の高等教育(大学など)の無償化、④介護職員の処遇改善、⑤所得の低い高齢者の介護保険料の軽減、⑥所得の低い年金受給者への給付金の支給などです。



家計や景気への影響は大丈夫ですか？

税率引上げに伴う家計への負担を減らすため、飲食料品(お酒・外食を除く)と新聞(定期購読契約、週2回以上発行)に係る税率を8%に据え置きます(軽減税率制度)。このほか、家計や景気への影響を緩和するための各種対策を実施します。



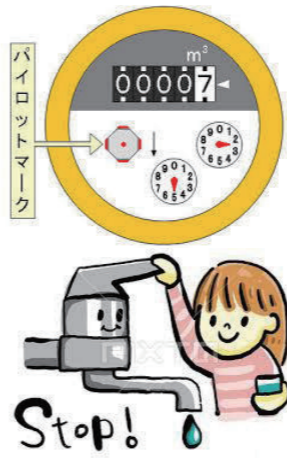
政府広報 消費税 検索

漏水かな?と思ったら
早期発見・早期修理を

急に水道料金が高くなったり、水の出が悪くなったりした場合は、漏水の可能性ががあります。漏水の確認は、水道メーターで簡単にできます。

- 確認方法
- ① 宅内の蛇口を全て閉める。
 - ② ①の状態、水道メーターのパイロットや赤い針が動いている場合、水道メーターより先(宅内)で漏水しています。

▼宅内漏水の場合
美浜町指定給水装置工事業者(指定工事店)へ連絡し、調査・修理の依頼をしてください。
※修理費用は、利用者の個人負担となります。



問 町上下水道課(担当・港/橋本) ☎ 32-1341

町税のヤフーアプリ収納が
PayPay収納に代わりま

町税の新たな収納方法として、平成30年4月から始まった「ヤフーアプリ収納」は、9月30日(予定)よりPayPay株式会社に事業継承され、「PayPay収納」になります。詳細はヤフー株式会社のお知らせ(<https://waller.yahoo.co.jp/notice/archives/20190628.html>)をご覧ください。

問 町税務課(担当・真田) ☎ 32-6702
消費者ホットライン1888に相談ください

消費者ホットライン1888は、近くの消費生活センター等の消費生活相談窓口を案内することにより、消費生活相談の最初の一手をお手伝いするものです。
「悪質商法等の被害にあった」「ある製品を使ってけがをした」等の消費者トラブルで困っていることはありませんか?一人で悩まずに、全国どこからでも3桁の電話番号でつながる消費者ホットライン「1888(いやー)」にご相談ください。
専門の相談員がトラブル解決を支援します。

問 町住民環境課(担当・浜野) ☎ 32-6703



イベント・行事

「ふくい健康長寿祭2019」が開催されます

日時
9月21日(土)
午前9時30分〜午後3時30分
内容・会場

イベント	内容	場所
体験コーナー	押し花 タイルクラフト 組みひも	あわら市中央公民館
健康チェック	姿勢・バランス評価 認知症判定 物忘れ度チェック等	同上
趣味の作品展	日本画・書・彫刻等の 作品展示	同上
スポーツ体験	ノルディックウォーク	トリムパークかなづ

その他
あわら市中央公民館にて、スタンプリーで、すべてのスタンプを集めた先着100名様に、食事コーナー等買い物券300円分をプレゼントします。
問 県社会福祉協議会 地域福祉課 ☎ 0776-24-2433

「子どもの人権110番」
強化週間のお知らせ

8月29日からの1週間を「子どもの人権110番」強化週間として、電話相談の開設時間を拡大します。いじめや体罰、虐待等の悩みことや心配ごと等、一人で悩まず相談してください。

フリーダイヤル
0120-007-110 (通話料無料)
期 間 8月29日(木) ~ 9月4日(水)
受付時間 (平日)午前8時30分〜午後7時 (土日)午前10時〜午後5時

問 福井県地方務局 人権擁護課 ☎ 0776-22-4210
水道検針にご協力をお願いします

水道料金は、お客さまが使用した水量に応じて算定します。正確な検針ができるように、ご協力をお願いします。
○水道メーターボックスの上には、車や物を置かないようにしてください
○水道メーターボックスの中には、水や泥が入らないよう、いつもきれいにしておいてください

問 町上下水道課(担当・港) ☎ 32-1341

秋のきいばすフェスタを開催!

入館料 無料

【同時開催】環境落語でクールチョイスを学ぼう

開催日時 9月14日(土)、15日(日) 午前10時〜午後4時
イベント
・VR、インモーション、バッテリーカー体験
・工作体験教室
・YouTubeクリエイターまぐにいのマイクラ実況ライブ(14日)
・仮面ライダービルドと遊ぼう!(15日) 等



お問い合わせ先 きいばす(担当・鳥羽) ☎ 39-1116

募集・申請等

母子家庭等医療費助成制度

について

町では、母子家庭等に対する適正な医療を確保し、健康の向上と福祉の増進を図るため、受給資格者が医療を受けた場合において、支払った医療費の一部を助成しています。

●助成対象者

○母子・父子世帯：母または父と満20歳に到達するまでの児童がいる町内在住の世帯(母または父については、最年少の児童が満20歳に到達するまでの期間が助成対象)

※児童が就学のために町外に転出する場合、助成対象

○準母子世帯：母がないか、母が児童を監護していない場合に、当該児童の父母以外の者が、その児童と同居して監護を行い、かつ生計を維持している世帯(養育者及び児童が助成対象)

○寡婦世帯：配偶者のない女性であつて、かつて配偶者のない女性として児童を扶養していたことのあるもので、その者と同居する者がなく、後期高齢者医療制度未加入者(満75歳到達まで)がいる世帯

●対象経費
保険診療分の医療費のうち自己負担分を全額助成

子育て支援センターの

催しをお知らせします

○ベビーマッサージ講習会

●日時 9月13日(金)

午後1時30分～2時30分

●会場 子育て支援センター

●対象

生後2か月から7か月の子どもおよびその保護者(町内優先)

●定員 子ども13人

●講師 塚本由美子氏(助産師)

●内容
オイルを使い、赤ちゃんの素肌をマッサージします。

●費用 200円(当日集金)

●申込期間

9月2日(月)～12日(木)

※定員になり次第締め切ります。

○子育て支援センター

(担当・宇佐美)

☎32-0192

活き活き健康教室

第2弾を開催します

町では、介護予防を目的として、活き活き健康教室を開催します。楽しく体を動かしましょう。

●日時 9月5日(木)、12日(木)

26日(木)

午前9時30分～10時45分

●場所 北西郷公民館

(ただし、付加給付や高額療養費等を除く)

制度について詳しく知りたい方は、福祉課までお問い合わせください。

○町福祉課(担当・浅妻)

☎32-6704

ワクワク・ドキドキ

新幹線開業アイデアコンテスト

北陸新幹線福井・敦賀間開業にあたり、開業効果を高めるためのアイデアやプランを募集しています。

●募集テーマ

○福井らしい自然環境や歴史・伝統文化等を活用した魅力向上

○福井の知名度を向上させ、誘客を拡大させる魅力発信

○おもてなしや観光客の利便性等を高める取り組み

●ワクワク アイデア部門

●対象者：個人

・最優秀賞1件、優秀賞2件

入賞5件(賞金、ギフトカタログ)

・ドキドキ プラン部門

・対象者：県内の民間団体等

・最優秀賞1件、優秀賞2件

入賞5件程度

(優れたプランに対して補助)

●応募締切 10月10日(木)

○県新幹線開業課

☎0776-20-0546

HP [http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/shinkansenkaigo/](http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/shinkansenkaigo/doc/shinkansenkaigo/)

[shinkansen-idea.html](http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/shinkansenkaigo/doc/shinkansenkaigo/)

●講師 (株)SLAC

●持ち物 内藤慎也氏(理学療法士)

●服装 上履き、飲み物

●対象 動きやすい服装

65歳以上の方

●その他 参加費無料

○町福祉課 高齢者支援センター

(担当・藤木)

☎32-6704

もの忘れ相談会を開催します

●日時 9月18日(水)

午後1時～2時

●会場 東部診療所

●対象 町内在住で、物忘れや認知症について不安のある人またはその家族

●費用 無料

●定員 2人

●内容 東部診療所と高齢者支援センターの専門のスタッフが対応します。

個別相談できますので、お気軽にご相談ください。

●その他

事前申込が必要です。詳しくはお問い合わせください。

○町福祉課 高齢者支援センター

(担当・藤木) ☎32-6704

東京美浜会総会・懇親会で美浜の情報を発信しませんか？

東京美浜会では、10月26日(土)に明治記念館で開催する第31回総会・懇親会にて、美浜町にお住まいの方々から提供いただいた情報をお伝えるコーナーを設けます。

○展示内容

各種販促情報、ボランティア勧誘、交流会・サークル紹介等(政治・宗教等は、不相当と判断しお断りする場合があります)

○展示方法

パネル展示、チラシやサンプルの配付、スライド等

※展示にあたっては、当日開催の総会・懇親会への参加(会費1万円)または賛助会員への登録(会費2千円/年度)が必要です。

●関東地方にお住まいの方をご紹介ください

ご親族や友人、知人の方で関東地方にお住まいの方がいらっしゃいましたら、東京美浜会をご紹介ください。



※お問い合わせ先 町まちづくり推進課(担当・本間) ☎32-6701

東京美浜会事務局 E-mail: tokyomihamakai@gmail.com

ママ・パパぽけっと

(育児不安解消サポート事業) が開催されます

●日時 9月2日(月)

午前10時～11時30分

●会場 子育て支援センター

●対象

妊娠中・子育て中で、育児不安がある保護者の方

●内容

臨床心理士やこころの専門医師、保健師等を交えて、育児不安を抱える保護者同士が自由に語り合います。

●費用 無料

●その他

事前予約が必要です。詳しくはお問い合わせください。

○二州健康福祉センター

☎22-3747

里親制度説明会が開催されます

福井県では、さまざまな事情の子どもたちを家に迎え入れ、温かい愛情を持って一緒に生活して下さる「里親さん」を募集しています。

里親制度に関する説明会に、ぜひご参加ください。

●日時 9月13日(金)

午後6時30分～8時

教室・講座・説明会等

消費税軽減税率制度等説明会の開催について

事業者を対象とした、消費税の軽減税率制度等説明会を開催します。説明会は、軽減税率制度の概要やインボイス制度等をテーマに開催しますので、ぜひご参加ください。

●日時 9月25日(水)

午前10時～11時30分

午後1時30分～3時

●会場 敦賀税務署4階会議室

●対象者

午前の部 法人の方

午後の部 個人事業者の方

●定員 各部40名

●その他

事前申し込みの必要はありませんが、定員により座席を用意できない場合があります。

○個人事業者の方

敦賀税務署個人課税第一部門

☎22-9267

○法人の方

敦賀税務署法人課税部門

☎22-9268

●会場 敦賀市福祉総合センター

あいあいプラザ(敦賀市東洋町4-1)

●対象

里親に興味のある方

●費用 無料

●内容

里親制度の説明

体験談等のDVD上映

●その他

原則、事前申込が必要です。

○敦賀児童相談所

☎22-0858

秋の地域運転者講習会が開催されます

令和元年度地域運転者講習会が次の日程で開催されます。運転者の皆さんは、必ず受講していただくようお願いします。

日時	会場
10月15日(火) 午後7時～8時30分	北西郷公民館
10月17日(木) 午後7時～8時30分	美浜東小学校
10月18日(金) 午前10時～11時30分	なびあす
10月18日(金) 午後7時～8時30分	

○敦賀交通安全協会

☎25-6386

↓こるばでふるまわれた美しきはま虹彩食



**久々子湖を望むロケーション
こるば、園芸LABOの丘がオープン**

7月20日に、美浜町健康楽膳拠点施設「こるば」ならびに福井県園芸拠点施設「園芸LABOの丘」がグランドオープンし、20日から21日にかけてオープニングイベントが開催されました。

こるばレストランでは、先着100名へのから揚げ無料配布や健康料理「美しきはま虹彩食」のふるまい等が行われ、多くの人で賑わいました。

↓夜空を彩る大輪の花火



**夏の一大イベント
夏フェスタ美浜 ～令和だヨ！全員集合～**

8月3日に、夏フェスタ美浜 ～令和だヨ！全員集合～が総合運動公園で行われました。

会場では、太鼓やダンス等のステージイベントやお菓子まき、抽選会、屋台の出店等が行われました。

イベントの終盤では、青色の花火『美浜ブルー』を含む打ち上げ花火約2,000発が美浜の夜空を彩り、訪れた観客から大きな歓声があがっていました。

↓飛び込みながらボールを拾う選手



**最後までボールを諦めない！
美浜町子ども会ミニバレーボール大会**

7月15日に、美浜町子ども会ミニバレーボール大会が総合体育館で開催され、各地区の子ども会から合計32チーム、約260人が参加しました。

子どもたちは、日頃の練習の成果を発揮し、息の合ったチームプレーを披露していました。大会結果は次のとおりです。

男子の部	優勝 アーモンド菅浜	準優勝 久々子男子	第3位 荒井アタック6、佐田坂尻さしすせサタンズ
女子の部	優勝 菅浜ストロングガールズ	準優勝 佐田坂尻チーターズ	第3位 久々子女子ナイン、啓成ニコニコYDK
混合の部	優勝 日向混合スタースカッシュ	準優勝 ファイトー発南市バーガーズ	第3位 サカエツグ、新庄ホワイトタイガーズ



**まちウォッチング
atching**



↓お仮屋へ神輿を運ぶ男衆



**水に感謝し安全祈願
水無月祭**

7月26日から28日にかけて、水無月祭が早瀬で行われました。

初日には、日吉神社からお仮屋まで神輿を船に乗せて運ぶ「お渡り」が営まれ、男衆らが大きく声を上げながら力強い足取りで神輿を運びました。

無事に神輿がお仮屋に収められると、周りで見守っていた区民から大きな歓声が上がっていました。

↓意見交換する郷市区民と敦賀市立看護大学生たち



**敦賀市立看護大学協働プロジェクト
「災害から命を守る健康づくり」報告会**

7月23日に「災害から命を守る健康づくり」報告会が郷市児童館で開催されました。

この報告会は、事前に町や敦賀市立看護大学、郷市自主防災会が共同で行った調査での結果をもとに、学生らが郷市の災害対策についてとりまとめたものです。

参加した区民らは、学生と意見を交わしながら地区の防災について考えを深めていました。

↓おいしいビールの注ぎ方を披露する講師の福島寿巳さん



**注ぎ方で味が変わる
おいしいビールの注ぎ方講座**

7月17日に「おいしいビールの注ぎ方講座」が若狭海遊バザール千鳥苑で開催されました。

この講座は、ビールを通したおもてなしの向上や地ビールによる地域経済の循環等を目的に行われたものです。

約20名の参加者たちは、注ぎ方を変えたビールの飲み比べやへしこを使った20種類ほどの簡単一品料理の試食をして、驚きの声を上げていました。

↓階段に手すりを設置する組合員



**美浜町建築業組合による
一日奉仕作業**

7月14日に、美浜町建築業組合による一日奉仕作業が町内各地で行われました。

この奉仕作業は、一人暮らしの高齢者を対象に、自分では修理できない屋根や建具等を修繕するもので、同組合が40年程前から毎年行っています。

組合員たちは、それぞれ担当する家を訪れ、要望に沿って手際よく修繕を進めていました。



子育て支援センターは 子育ての心配ごとを気軽に 相談できる身近な施設です!

近年、核家族化が進み、子育てについて悩みの相談や手助けをしてもらえぬ関係が希薄化しています。子育て支援センターを利用されている保護者の方からは「離乳食をあまり食べられないけど、大丈夫かな」「夜に何度も目覚めるうちの子、いつになったら朝まで寝てくれるようになるの」等、不安や疑問の声が聞かれます。

生後1年間は、特に子どもの成長が著しく、保護者自身も初めてのことでばかりで、不安になってしまうこともありますよね。子ども一人一人に個性があり、性格も発達も違うので育児書通りにいかなくて当たり前です。年上の子の姿を見て「もう少ししたら、ちゃんと座って食べられるようになるのかな」と見通しを持ったり、大きくなったらどんな人に成長してほしいか想像したりしながら、ゆったりと我が子の成長を見届けていきましょう。

子育て支援センターでは、毎月、栄養士による

栄養相談や臨床発達心理士による子育て相談会を実施していますので、お気軽にご参加ください。お話ししながら、お子さんのことを一緒に考えていけるといいですね。

また、18歳までの子どもの子育てに関する相談についても随時受け付けています。お気軽にご相談ください。

■子育て相談

日時：毎週月～土曜日 午前9時～午後4時
※ただし、土曜日は午前10時～午後3時
相談方法：支援センターへの来所、電話、メール

※お問い合わせ先

子育て支援センター(担当・宇佐美)
☎32-0192
メール：kosodate@town.fukui-mihama.lg.jp

認知症を予防する生活改善

先月号では、認知症の早期発見の重要性について紹介しました。認知症は、時間とともに症状が進行し、現代の医療では完治が難しいといわれる病気ですが、早期発見して適切に治療やケアをすることで、その人らしい充実した暮らしを続けることが可能です。

そのためには、毎日の生活の中で、動脈硬化を防ぐ食生活や運動習慣、脳を刺激して活性化させる趣味・活動、心を豊かにする人との交流等を心がけることが重要です。

次のようなことを意識して、自身の生活を積極的に改善していきましょう。

運動する習慣を

- ・ウォーキング、ジョギング等の有酸素運動に軽い筋力トレーニングを組み合わせる
- ・掃除や洗濯、買い物、ごみ出し、庭木の手入れ等、普段の家事を怠らない

食事を工夫する

- ・青背の魚や緑黄色野菜を食べる
- ・よく噛んで食べ、こまめに水分補給をする

趣味を楽しむ

- ・新聞の購読や読書をかかさない
- ・パソコンやスマートフォン等、自分にとって新しい機器に挑戦する
- ・囲碁や将棋、麻雀など頭を使う趣味をもつ

社会参加を積極的に

- ・できる範囲で地域での役割を担う
- ・地域のイベントや活動等に積極的に参加する
- ・同じ趣味をもつ人を見つけて交流する
- ・外出時の身だしなみに気を配る

※お問い合わせ先

町福祉課 高齢者支援センター(担当・藤木)
☎32-6704

旬の野菜を食べよう!

秋野菜の持つ力



旬ってなんだろう?

旬とは、自然の中で普通に育てた野菜や果物、魚等がたくさんとれる季節のことです。

旬の食材を食べると体にいいの?

旬の食材は新鮮で、その時期に体が必要とする栄養素がたくさん含まれています! 例えば、夏が旬のトマトに含まれるβ-カロテンの量は冬場に比べ約2倍、冬が旬のホウレン草に含まれるビタミンCの量は夏場に比べてなんと4倍にもなるのです。また、夏が旬の野菜には体を冷やし、冬が旬の野菜には体を温める効果があるといわれています。

健康・福祉・子育てに関する情報をお知らせします。

自然の力って
すごいわ!



秋が旬の野菜を見てみよう!

サツマイモ

サツマイモは「食物繊維」が豊富なのでお通じを促してくれます。また「ビタミンC」も多く含んでおり、季節の変わり目の風邪予防にも役立つといわれています。



ニンジン

にんじんには「β-カロテン」が豊富に含まれています。β-カロテンは、目の健康や夏の紫外線で傷んだ肌の回復にもよいといわれています。



シイタケ

しいたけは「食物繊維」が豊富です。干すことで、旨味成分が増加するといわれています。



レンコン

れんこんは胃の粘膜を保護し、消化吸収を助けるといわれています。



サトイモ

さといもは血圧やコレステロールを下げる働きがあるといわれています。



シメジ

しめじに多く含まれる「ビタミンD」はカルシウムの吸収をサポートし、骨を丈夫にするといわれています。



美しきはま虹彩食 げんげんレシピ

あきうらら
へしこの秋麗(へしこと茸のスパゲティ)
(1人分◆270kcal、塩分0.6g、野菜量50g)

【材料(4人分)】

- ・スパゲティ…240g
- ・シメジ…1パック
- ・エノキ…1パック
- ・マイタケ…1パック
- ・シイタケ…4個
- ・へしこ…15g
- ・ネギ…20g
- ・オリーブオイル…大さじ1
- ・しょうゆ…小さじ1と1/2
- ・みりん…小さじ1と1/2
- ・こしょう…少々

【作り方】

- ① 鍋に湯をたっぷり沸かし、沸騰したらスパゲティを茹で始める。
- ② しいたけは石づきを切り薄切りに、その他のきのこ類は根元を切り落としほぐす。へしこは細かくほぐす。
- ③ フライパンに半量のオリーブオイルを熱しきのこ類を炒める。しんなりしたら調味料を加える。
- ④ 茹であがったスパゲティをざるにとって水気をきり、③に加えて炒め合わせる。
- ⑤ ④にへしこ残りのオリーブオイルを加えさっくりと混ぜ合わせる。



●いろいろな秋野菜を使った
「美しきはま虹彩食げんげんレシピ 秋編」
を9月に配布しますのでお試しく下さい!

※お問い合わせ先

町健康づくり課(担当・藤原) ☎32-6713

慶弔

7/1~7/31 受付分
(敬称略)

◎ご誕生

氏名	性別	父・母	住所
田中 結大	男	一茂・亜記	佐田
小嶋 蒼史朗	男	赳史・惟	松原
大下 純令	女	栄次・晃代	佐田
浅妻 律希	男	裕喜・真紀	大藪
松崎 煌成	男	一・信子	河原市

◎おくやみ

氏名	住所	年齢	届出人
久保 正男	新庄	92	久保 正栄
北山 タキノ	河原市	93	荒川 亨
秋山 富美子	野口	89	秋山 豊治
口本 寅義	菅浜	86	口本 睦
片山 武次	日向	85	片山 元
芝井 美智子	中寺	99	芝井 孝雄
畠中正和	久々子	69	畠中 スミ子
河藤 義勝	久々子	95	河藤 隆行
乙見 千鶴子	北田	92	乙見 康夫
山口 タキ子	郷市	85	山口 和治
畑 スエ子	河原市	97	畑 光豊
伊達 とし子	郷市	84	伊達 昌広
楠 メモリ	郷市	91	河崎 久美子
今安 イシ	和田	93	今安 政和

わが家のアイドル



榎本 晋嗣 さん・みずほ さん
(佐田)の長男
悠生 ちゃん(3歳1ヶ月)
こんにちは!!
とにかく遊ぶことが大好き
(´-`)ノ
電車や車、乗り物が大好きでお
気に入りにはミキサー車だよ♡*
好奇心旺盛で、楽しいことが
大好きな僕のことよろしくね
(^o^)*

町人さん

7月27日、28日に新潟県上越市で行われた「第32回北信越小学生バレーボール大会」に福井県代表として出場した美浜レインボーキッズの皆さん



(後列左から)
若野 心晴 さん(菅浜)
山本 咲那 さん(佐田)
大野 心晴 さん(坂尻)
正光 夏凜 さん(敦賀市)
古澤 希実 さん(佐田)
山口 心愛 さん(河原市)
(前列左から)
山下 結愛 さん(敦賀市)
稲村 歌奈美 さん(坂尻)
吉本 瑚彩 さん(菅浜)
大野 夏凜 さん(坂尻)
猿橋 愛菜 さん(敦賀市)

*大会の感想を一言お願いします。
目標に向けて日々練習してきたので、大会出場が決まったときはすごくうれしかったです。
大会では、自分たちのプレーが出せず悔しい思いをしましたが、とてもいい経験になりました。この経験を生かして、次の大会につなげたいです。

みはま・ハートフルクイズ

①	★	②		
⑧		⑨		③
	⑪		⑩	④
		★		
⑦				⑤
		⑥		★

●キーワード

- ① 秋桜ともいわれる短日植物
- ② 体力、持久力を意味する
- ③ 秋が旬のバラ科の果物
- ④ 久々子湖の特産でもある二枚貝
- ⑤ 神社仏閣の建築・補修に携わる者
- ⑥ 抽選等に用いられる方法
- ⑦ 万葉集で秋の七草と歌われている多年生草本植物
- ⑧ マクワウリを連想させる模様がある動物の子ども
- ⑨ 水上に浮かぶために使用する道具
- ⑩ 日本風と西洋風の様式を共に取り入れること
- ⑪ 北米中東部原産の体長15cmほどの両生類

●応募方法

キーワードをとり、しりとりをしながら右回りにことばを入れてください。
★の中の文字を並べ替えると、美浜町の地区か場所かイベント名ができます。

はがきに、答えと住所、氏名(お便りも大歓迎!)を書いて、「広報みはまハートフルクイズ」係(〒919-1192美浜町郷市25-25)まで送ってください。

メールで応募される方は、次のアドレスに送信してください。

【メールアドレス】
kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp

【QRコード】



締切りは、9月10日(火)(消印有効)です。
正解者の中から抽選で5人の方に記念品を送ります。

- 8月号の答え 佐野
- 応募者総数は10人で全員正解でした。当選の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

昔話とふるさとよもやま話 (89)

資料館開館10周年企画②
～国吉城址史跡調査
20年の歩み～

若狭国吉城歴史資料館では現在、夏季企画展「開館10周年記念連続企画展 国吉城址史跡調査20年の軌跡②」を開催しています。
今年度で20次調査を迎える国吉城址史跡調査のこれまでの歩みを、春、夏、秋の3期連続で振り返るとい内容で、春季企画展(4月27日～6月30日)では、城主居館跡の発掘調査成果を公開しました。
発掘調査現場は調査後にすべて埋め戻すため、調査時に発見した遺構は現在見ることができません。春季企画展では、10年以上前の調査で発見された城主居館跡の石垣や礎石建物群、青蓮寺谷の礎石建物跡や井戸跡等の遺構の写真を展示したこともあり、多くの方にご来場いただきました。

さて、現在開催中の第2弾は、山城部調査の成果を中心に紹介しています。平成20年度から昨年度までの10数年、山城部分の調査を行ってきました。山城部分の範囲は非常に広いため、調査に当たっては、基本的に城の中心である本丸と城主居館跡から本丸に登る出入り口部分に当たる北西帯曲輪段や連郭曲輪群II郭等の主郭部に限定しました。
戦国時代、越前朝倉氏の侵攻を防ぎ「難攻不落」を誇った国吉城。平成20年度当時は、その戦いの痕跡の確認が期待される調査でした。これまでの山麓の城主居館跡の調査では、戦国時代の後に、石垣造りの城に大きく改修されたことが判明したものの、改修は山麓部分に留まり、山城部は戦国期のままであることが推定されたからです(麓の城を残し、山城部を放棄した事例は全国に多い)。
しかし、山城部の調査は、城主居館跡と同様に予想外の発見の連続でした。幾段にも重ねた石垣と主郭部の総石垣化、堀切を渡る橋の存在、城主の力の象徴とされる虎口の「鏡石」、カワラケ等の生



↑国吉城址史跡調査20年の軌跡展会場(写真は春季のもの)

活雑器と比べても大量の白磁や青磁、染付などの貿易陶磁器の出土。そして、国吉城には存在しないと考えられた「天守」を想起させる建物跡の発見。国吉城は、山麓だけではなく山城部も戦国時代後の新しい時代にふさわしい城郭に改変されていたのです。
夏季企画展では、調査時の新発見遺構の写真や出土遺物、国吉城の天守が建っていたらどのような建物だったのか等をご紹介します。9月29日(日)まで開催しておりますので、皆様のご来館をお待ちしております。
(若狭国吉城歴史資料館)

文芸欄

短歌

かをり歌会美浜支部
吹き渡る風に葉裏のひるがへり
早や早苗田は青青として
松下 幸子(久々子)
朝霧の中をボートの鍛錬に
向かふ若者大和なでしこ
三宅 宏(大藪)
文月の瑞穂の国の美しく
青田は渡る風は爽やか
高木 勝美(新庄)
学童は祭り近づき三日間
太鼓の稽古に励みてをりぬ
川崎 和美(久々子)
パラソルの一画占めて眠る子の
疲れか安堵か何を夢みる
山本 善昭(竹波)
友の文「同級生はいいですね」
からだの衰へしきりになげく
岸本 和子(松原)
宮の森佇み居れば思はれる
五十数年昔を今に
田波 耕(竹波)
内外の孫娘たち五人あいつどい
八十路の爺はただおるおると
成田 和夫(中寺)
山の木木は芽吹きて卯月入り
咲きしレンゲ田起こし進む
森田 岩太(佐野)
妻と二人車で出かける投票所
浴道の桜満開のなか
亀谷 茂(早瀬)

■くらしのカレンダー■

令和元年9月

1 (日)	八朔祭(新庄) 8:00~ハートフル朝市(久々子水神公園広場)	17 (火)	13:00~心配ごと相談(町役場) 13:00~弁護士法律相談(町役場)
2 (月)	9:30~保育園開放(みずうみ保育園)	18 (水)	古紙 (東地区)
3 (火)	9:30~保育園開放(あおなみ保育園) 10:00~ミニさくらんぼ(南西郷公民館) 13:00~心配ごと相談(なびあす) 13:30~「こころの相談室」※障がい者(児)相談(なびあす)	19 (木)	
4 (水)	9:30~保育園開放(せせらぎ保育園)	20 (金)	7:00~住民健診[胃・大腸がん検診](なびあす) 13:00~住民健診[大腸・子宮・乳がん検診](なびあす)
5 (木)	古紙 (耳地区:河原市・南市・栄区を除く)	21 (土)	
6 (金)		22 (日)	第47回町民健康マラソン(総合運動公園) 8:00~ハートフル朝市(久々子水神公園広場) 8:30~三方五湖一斉清掃(久々子湖・日向湖周辺) 8:30~ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入(~12:00 エコクル美方)
7 (土)	美浜中学校文化祭(美浜中学校)	23 (月)	秋分の日
8 (日)	美浜中学校体育祭(美浜中学校グラウンド) 八朔祭(日向) 8:00~ハートフル朝市(久々子水神公園広場) 8:30~ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入(~12:00 エコクル美方)	24 (火)	13:00~心配ごと相談(町役場)
9 (月)		25 (水)	
10 (火)	13:00~心配ごと相談(なびあす) 13:00~司法書士法律相談(なびあす)	26 (木)	13:00~1歳6か月児健診(子育て支援センター)
11 (水)	古紙 (北・南地区)	27 (金)	13:30~離乳食講習会(なびあす) 19:30~町民人権講座(なびあす)
12 (木)	9:00~住民健診[特定健診、肝炎、肺・大腸・前立腺がん検診](旧日向保育所) 13:30~住民健診[特定健診、肝炎、肺・大腸・前立腺がん検診](新庄やまびこセンター) 古紙 (河原市・南市・栄区)	28 (土)	
13 (金)		29 (日)	8:00~ハートフル朝市(久々子水神公園広場)
14 (土)	10:00~秋のきいばすフェスタ(きいばす)~15日	30 (月)	
15 (日)	8:00~ハートフル朝市(久々子水神公園広場)	9月の納税 [納期限 9/30(月)] ※納付は口座振替が便利です。 町県民税(2期)・国民健康保険税(3期)	
16 (月)	敬老の日		

●イベント ●健康診査・検診 ●子ども行事 ●ごみ・資源回収

●行事の予定は、8月16日現在のものです。一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。

●網かけの日は、役場はお休みです。

●古紙は古紙回収日、後に続く()内は回収地区です。

●休日の当番医に関するお問い合わせ先 町役場 ☎32-1111(代表) 美浜消防署 ☎32-1190

人口の動き

人口総数 前月比
 9,409人 (- 3)
 男 4,607人 (± 0)
 女 4,802人 (- 3)
 世帯数
 3,665世帯 (+ 6)
 令和元年8月1日現在

7月27日に木野地係の小川で行われた「川のいきもの観察会」の様子です。この催しは、子どもたちに自然に触れてもらおうと美浜環境パートナーシップ会議が開催したものです。子どもたちは、工作で網を作った後、夢中になりながら小川の魚やザリガニ等を捕まえたほか、捕まえたいきものを図鑑と見比べて、しっかりと観察していました。

▽表紙の写真

8月3日に行われた夏フェスタ美浜では、非常に暑い日にも関わらず、多くのお客さんが訪れて屋台や花火等を楽しんでいました。私も汗だくになりながら写真を撮っていました。メインの花火では上手に写真が撮れませんでした。来年の花火までには、撮影技術を習得しリベンジしたいと感じた夏でした。(規)

8月に入り、35℃を超える猛暑日が続いている今年の夏ですが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。とても汗かきな私は、夏に出掛けると服が汗まみれになってしまつたので、いつも冷房の効いた部屋に引きこもっています。例年そつして夏をやり過ごしているのですが、今年は広報担当ということもあり、夏のイベント取材等でもよく外出しています。

こんにちは
 まちづくり推進課です。